



旧見付学校だより vol. 160

令和7年10月27日

見付宿たのしい文化展を彩る二大企画、大盛況！

「見付宿たのしい文化展」にあわせて開催した、旧見付学校を舞台とする二つの特別企画は、多くの方にご参加いただき、賑やかなうちに幕を閉じました。



◆ペーパークラフトで旧見付学校を作ろう！（10月18日開催）

現存する日本最古の木造擬洋風校舎が再現されたペーパークラフトに、親子連れやものづくり好きが大集合！

参加者の皆さんは、紙を切り、貼り合わせる作業を通して、歴史ある校舎を深く知る時間となりました。完成したペン立ては、ただの文具入れではなく、「明治時代のロマン」を未来へ繋ぐ、小さなタイムカプセルとなったことでしょう。



◆かすりの着物で写真撮影＆街並散策（10月19日開催）



大人 23 名、子ども 25 名の総勢 48 名が参加！愛らしいかすりの着物に身を包んだ子どもたちが、保護者の方と歴史的な見付の町を散策する姿は、まるで絵巻物から飛び出してきたような風情を醸し出していました。

見付の町並みを歩く中、保護者のカメラのシャッターは何度も切られ、思い出を収めていました。そして、市のマスコットキャラクター「しっぺい」が登場すると、一際大きな歓声が上がり、子どもたちのボルテージは最高潮に達しました！



散策の前後には、水鉄砲や羽根つきといった昔の遊びや趣ある校舎を背景にした写真撮影を行ったり、敷地内で開かれていた工作教室に参加したりと、終始笑顔が絶えない一日となりました。

今回のイベントが、地域の宝である旧見付学校と見付宿の魅力に触れる、心温まるきっかけとなったことを願っております。

皆様の「学び舎」へ、ぜひまたお立ち寄りください！

